

町営テニスコートをリニューアル!

コート1面を多目的化

町では昨年度、国の緊急経済対策事業を活用して町営テニスコートを改修しました。Aコート(クラブハウス側)はテニスとフットサルができる多目的コートに整備。B・Cコートは芝の張り替えを行ったものです。

今月号では、4月27日から使用可能になった施設の使用方法についてご紹介します。

1 利用申し込みは?

教育委員会に利用予約をする必要があります。

なお団体登録済のテニス団体は利用日の2カ月前から、



リニューアルした町営テニスコート

必要があります。

2 使用方法は?

使用するときは、3日前までに使用許可申請書を提出して、教育委員会の許可を受けてください。

3 使用できる期間は?

11月30日まで使用できます。

4 使用時間は?

全日、9時から21時までです。

5 使用料は?

コート使用料と照明使用料は、それぞれ1時間200円です。照明施設用カードは教育委員会でご購入ください。

6 使い終わったら?

コートやトイレの清掃を行い、使用日誌を記入してください。みんなでルールを守りご利用ください。

平泉中野球部が準優勝

平泉ライオンズクラブ杯 争奪中学校野球交流大会

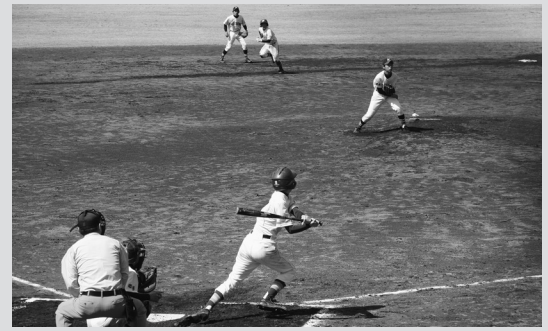
第9回平泉ライオンズクラブ杯争奪中学校野球交流大会が4月24日、町営長島球場で開催され、平泉中が準優勝を果たしました。

地元平泉中、水沢中、北上中の3チームが参加。リーグ戦で交流を深めました。

平泉中選手は、晴天の下、災害に負けず大好きな野球に熱中。元氣ハツツなプレーをしていました。

試合結果は次の通りです。

平泉中	4	0	水沢中
平泉中	1	4	北上中
【順位】	北	上	水沢



熱戦を繰り広げる選手たち

管理人を時間配置

長島体育館と町営テニスコート

4月から町立長島体育館と町営テニスコートに管理人を時間配置しています。長島体育館では、長島地区のかぎ貸し出し所の役割も果たします。

施設ごとの管理人の役割と配置時間は次の通りです。

1 施設ごとの管理人の役割

◎長島体育館管理人

長島体育館、長島球場の管理と長島小学校、長島公民館のかぎの貸し出しを行います。

◎町営テニスコート管理人

町営テニスコートの管理を行います。

2 管理人の配置時間

長島体育館

平日 13時～21時
休日 9時～21時

◎町営テニスコート

休日 13時～21時

なお体育施設を利用する際は、戸締りや後片付け、かぎの返却時間などルールを正しく守り、みんなで気持ちよく利用しましょう。

長島小学校

安全を考える4月

本校では、4月11日に紹介式と始業式、12日に入学式が行われました。新入生14人を迎え、全校児童102人、教職員16人で平成23年度がスタートしました。

20日には、交通安全教室を開催。この日は朝から雨模様でしたが、1・2年生は校庭で横断歩道の渡り方を練習し、その後路上で実地学習を行いました。

車の運転技能や右折左折・停止の信号号などの約束を学びました。

さらに5・6年生は、校外で自転車の路上練習を行いました。長島地区は、見通しの悪いカーブや坂道が多々あり、自転車乗りには危険がいっぱいあります。

交通安全指導隊の方からは、「自分で考え判断できる子どもになってほしい」ともなっています。

平泉小学校

新学期スタート!

待ちに待った新学期が始まりました。今回の大地震によって、年度末からあらゆるもの・ことが大きく変わってしまいました。

そのような状況の中でようやく4月11日に始業式、12日に入学式を行うことができました。始業式では校長先生が「学校が始まることを楽しみにしていましたか」と問いかけたところ、ほとんどの子どもが元気に手を挙げてくれました。

この日を心待ちにしていたピカピカの1年生57人が、全員大きな声で担任の先生の呼名に「はい」と元気に答えてくれました。

また急なお願ひにもかかわらず、被災地への支援物資や義援金も連日たくさん学校に届けられています。本当にありがたく思っています。約1カ月にわたる

緊張した面持ちの新しい1年生。長い春休みとなりましたが、子どもたちはこのように温かい心をもった家庭や地域の中で、しっかりと成長してきていることを実感できた23年度のスタートとなりました。

平泉中学校

希望を胸に71人入学

「私たちが新しい制服に身を包み、こうして入学式を迎えられることがどれだけ幸せなことなのか改めて実感しています。だから、これからの人生私たちが今できることを全力で取り組んでいきたいと思ひます。」

3月11日に起こった東日本大震災で家族や家を失った沿岸部の同じ新入生のことを思い、心を痛めながらも新入生代表の佐々木美羽さんは、4月7日の入学式で一言一言をかみしめながら誓いの言葉を述べました。



誓いの言葉を述べる佐々木さん(左)

「新年度を迎え、全校生徒の一体感を創る」「新入生に手本を示すこと」で、全校が応援歌・エールを確認する。この目的が達成された気合いの入った応援歌が久々に体育館いっぱい響き、全校が一体となりました。